

福岡県弁護士会主催

医療・教育の視点から見る LGBTQ+対応

福岡県弁護士会において弁護士向けのガイドラインを発行したことに伴い、LGBTQ+への知見をより深めるための講演会をひらくこととなりました。講演会は、宝塚大学看護学部の日高教授に医療・教育に携わる、または携わりたいと考える方々に向け、LGBTQ+当事者の実際の困りごとから配慮、対応についてお話いただきます。

1 13:05~13:25

福岡県弁護士会発行

弁護士向けLGBTQ+ ガイドライン説明会

この度、弁護士向けのLGBTQ+ガイドラインを発行しました。福岡県弁護士会からガイドラインについて説明いたします。

2 13:25~14:45

日高庸晴教授 講演会

医療・教育の視点から見る LGBTQ+対応

LGBTQ+当事者が、戸惑うことなく当たり前医療や教育を受けられるようになるためには、どのような配慮、対応が求められるのかについてお話いただきます。

日時

2024年

12月8日

13:00~15:00
(受付12:30~)

会場

福岡県弁護士会館
2階大ホール

福岡県福岡市中央区六本松4丁目2-5

対象：弁護士・医療・教育関係者、その他テーマに興味がある方ならどなたでもご参加できます

■主催：福岡県弁護士会 ■後援：福岡県/福岡市

- 講演後、質疑応答のお時間があります。
- 会場では、日高教授の著作の書籍販売を行います。

●講師紹介 宝塚大学看護学部 教授 日高 庸晴



京都大学大学院医学研究科博士後期課程修了、博士号(社会健康医学)取得。カリフォルニア大学サンフランシスコ校医学部エイズ予防研究センター研究員などを経て現職。文部科学省・厚生労働省・法務省・警察庁や最高裁判所/司法研修所、地方公共団体の研修に講師として従事。2023年には内閣府「性的指向・ジェンダーアイデンティティ理解増進連絡会議」における初回の有識者ヒアリングの場で調査結果を報告した。2024年8月「LGBTQ+の健康レポート 誰にとっても心地よい医療を実装するために」(医学書院)を刊行。

●お申込

右記バーコードよりお申込ください。参加予定人数把握のため、可能な限り参加のお申込(通称名、名字のみ可)をお願いします。申込せずに当日参加することも可能です。

